

寺社を巡る会

活 動 記 録 書

開催日： 平成 28 年 1 月 7 日 (木)	開催テーマ： 佐々木四郎高綱ゆかりの地を巡る																					
開催場所： 小机、鳥山、岸根地区	記入者： 飯富 禧子																					
参加人数： <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">寺社を巡る会会員</td> <td style="width: 10%;">男</td> <td style="width: 10%;">26 名</td> <td style="width: 10%;">女</td> <td style="width: 10%;">6 名</td> <td style="width: 10%;">計</td> <td style="width: 10%;">32 名</td> </tr> <tr> <td>ビジター</td> <td>男</td> <td>1 名</td> <td>女</td> <td>名</td> <td>計</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>33 名</td> </tr> </table>		寺社を巡る会会員	男	26 名	女	6 名	計	32 名	ビジター	男	1 名	女	名	計	1 名	合 計						33 名
寺社を巡る会会員	男	26 名	女	6 名	計	32 名																
ビジター	男	1 名	女	名	計	1 名																
合 計						33 名																
<p>実施内容（実施の項目、方法、効果・成果、宿題 など）：</p> <p>コース： 小机駅～ 雲松院～ 三會寺（法話拝聴）～ 鳥山町公民館（昼食）～ 鳥山八幡宮～ 將軍地蔵～ 砂田川遊歩道～ 馬頭観音～ 貴雲寺～ 岸根公園～ 地下鉄岸根公園駅（解散）</p> <p>横浜線の橋上駅舎小机駅に集合。窓越しに幾多の攻守戦で有名な小机城址を望見。小机城は関東管領上杉氏によって築城されたが、上杉・長尾・笠原・後北条と城主を替え天正 18 年(1590)、豊臣秀吉の小田原征伐の際に無傷のまま落城した。現在は小机城址市民の森となっている。</p> <p>最初に訪れたのは小机城主であった小田原北条氏の家老、笠原越前守信為が主君北条早雲と亡父能登守信隆の菩提を弔うために建立した曹洞宗雲松院。立派な山門を有し、一枚板の門扉・鬼瓦が目をつけた。墓地には宝篋印塔・笠付角柱塔・石仏など笠原家代々の 17 基の墓を数える。</p> <p>次なる訪問先は真言宗三會寺。新編武蔵風土記稿の縁起には建久 3 年(1192)源頼朝が大檀那となり、有力御家人佐々木四郎高綱が奉行を勤めて弥勒堂を建立したのが始まりとある。境内で副住職から寺伝の法話を頂いたが、源氏との関わりの深さを示す証として大屋根に掲げられている源氏の家紋笹竜胆を示された。寺内に横浜市地域史跡に指定されている当寺中興の祖である印融法印の墓がある。印融法印は弘法大師の再来と言われる名僧であった。境内で一際目を引くのが新築なった観音堂と堂内に安置されている十一面観音像である。素木の寄木造り丈六座像である。11の頭上面が美しい。像内腹部には江戸期以降に複製された十一面観音像が納められている。堂内は建屋と像が放つ檜の馥郁たる香りが漂う別世界であった。</p> <p>次は鳥山八幡宮へ。創建年代は不詳であるが鳥山の鎮守として祀られたと伝えられている。この鳥山町一帯は佐々木四郎高綱が頼朝より賜った土地である。</p> <p>次は厨子に納められて拝観が出来ない將軍（勝軍）地蔵をガイドが掲げる写真を見ながら参拝。続いて名馬「いけづき」終焉の地と伝わり、その死を悼んで建立された馬頭観音（駒形明神）を訪ねた。「いけづき」は宇治川での先陣争いで佐々木四郎高綱が騎乗し、梶原景時との先陣争いに勝ったことにより後の世まで語り継がれることとなった名馬である。</p> <p>最後に訪れたのは曹洞宗貴雲寺。慶長 3 年(1598)開山。安永 8 年(1779)第九世泰山和尚が願主となって、武南十二薬師の札所を定め、当寺をその一番とした。十二薬師は、薬師如来の眷属十二神将に由来するとのことである。</p> <p>寺社の拝観が終わり、広大な岸根公園の周辺部を歩いて岸根公園駅へ向かった。この公園は昔の農業用水地の名残である「篠原池」で、市街地に近接していながら水と緑が調和する憩いと癒しの空間である。</p>																						
参加者の状況・意見など： 快晴に恵まれた探訪となった。源氏の有力御家人の一人の歴史を垣間見た感じであった。																						
<p>次回の予定：</p> <p>2 月 4 日 (木) 10 : 00 座学 富岡並木地区センター</p>																						